

ハローワーク高松 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、高年齢者雇用対策（生涯現役窓口での65歳以上の就職率）の目標達成を、特に重点的に進めることとし、双方向性による求職者担当者制による支援（特に高年齢者の雇い入れの可能性の高い事業所情報の積極的な提供、応募書類等の助言、ガイダンスへの参加勧奨、求人情報提供端末特化メニュー設定による効果的な情報提供）、また、高年齢者に特化した面接会などの取組を行いました。

面接会は、正社員ミニ面接会を39回、高年齢者面接会を3回開催し、就職者計50人とある程度の効果はありましたが、今年度は人手不足分野とも絡めての開催を検討しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査アンケートでは、「情報提供が不足している。」などの意見が多かったため、収集した画像情報を積極的に求職者へ公開していけるよう、新たに画像情報の掲示板を設置するなどの改善を行いました。

また、併せて、求人充足支援メニュー（アピールボックス、急募求人コーナー等）の配布や、「見やすい掲示」のためボイスコール側にパンフレットスタンドを配置し待ち時間内に利用してもらえるようにし、サービス向上を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足会議の内容充実による求人のフォローアップの強化、人材不足分野に的を絞った面接会の複数開催等により、充足対策の取組みを強化します。

（4）その他業務運営についての分析等

職員等による事業所訪問については、平成28年度は、特に職業相談部門及びしごとプラザの職員等が窓口状況により、訪問スケジュール調整がタイトとなりました。今年度は、更に、相談員の勤務時間短縮により訪問回数の減少は否めない状況ですが、求人充足会議等で訪問事業所の的を絞って実施したいと考えています。

正社員求人数については、目標の21,407人に対し実績22,188人で進捗率104%となり、目標を達成しました。求人開拓推進員・学卒ジョブサポーターが中心となり、主に製造業の求人者に対して正社員求人の開拓を行ったことが功を奏しました。但し、充足率の高い製造業の開拓数については目標を達成できなかったため（75人、進捗率41.7%）、今後は、引き続き製造業を中心として、他職種についても他部門とも連携し、求人開拓に取り組めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率については、目標の 88.5%に対し実績 90.9%で進捗率 103%となり、目標を達成することができました。高松所からの誘導によりマザーズコーナー登録者も増加し、重点就職者に対してフォローアップを確実に行うことが出来た。年間のフォローアップ件数は、355 件、進捗率 126.8%、就職件数 224 件、144.5%となり、いずれも目標を達成できました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職 に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	学卒JS正 社員就職 件数	正規雇用 フリーター 等件数	マザーズ HW重点 支援対象 者の就率	正社員求 人数	正社員就 職件数	生涯現役 窓口での 65歳以上 の就職率
実績	7,882	9,113	2,032	94.3%	100.0%	26.5%	22.3%	21.3%	357	573	1,106	90.9%	22,188	3,899	63.2%
目標	8,210	9,670	2,074	90.0%	90.0%	22.6%	24.7%	22.8%	255	680	1,038	88.5%	21,407	4,351	41.0%
目標達成率	96%	94%	98%			117%	90%	93%	140%	84%	107%	103%	104%	90%	154%
(参考)過去3年度平均	8,800	10,417	2,097												

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク丸亀 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目においては、「雇用保険受給者早期再就職件数」の取組の目標達成を重点的に進めることとし、7月から雇用保険受給者の全員認定日相談の開始、受給資格決定時、初回認定日を中心に再就職手当を活用した早期再就職のメリット等の説明を実施した結果、年間目標値 770 件を 13.4%上回る 873 件の実績が得られました。

さらに「ウェルカムカード」を活用して早期の再来を促した結果、一週間以内の再来所率は約 40%（一般求職者含む）、最終的な再来所率は約 80%と高く、積極的な早期支援策が効果的であったことから、29 年度も引き続き実施していきます。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、総合受付での案内・説明・相談等に対する満足度が低かったことから、できるだけ専門用語は避けて、簡潔に説明して目的とする窓口へ誘導するよう改善を図ることとしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

職業相談部門と求人部門がより一層の連携を図り、求人充足会議を充実させていきます。

人手不足分野の求人を中心とした求人充足支援及び求職者をハローワークへ呼び込む対策として、高齢者向け、若年者向けの企業説明会（見学会）を隔月で実施し、ミニ面接会も小まめに開催していきます。

これらの対策に「ウェルカムカード」も加えることで、より効果的、効率的に双方向のマッチングを図っていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

管内各市町の求人、求職者数や主な事業所の写真、ハローワーク支援メニューを掲載した「あなたの町の事業所情報」を作成、管内 2 市 3 町すべてで配付し、ハローワークへの来所、利用を促す取組を行いました。

今後も作成を予定していますが、ハローワークへの求職者の誘導、利用状況が目に見える形となるよう改善していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

生活保護受給者等の就職件数は目標 45 人に対して実績 62 人で目標達成率は 138%となりました。

丸亀市、善通寺市では毎月出張相談を実施していますが、自治体とは事前に情報を共有したうえで、毎回計画的な予約相談を実施し、できるだけその場で職業紹介まで行えるようにしています。紹介までできない場合でも、応募する事業所の絞り込みを行い、次回職業相談日を決定して早期就職に繋がるよう迅速な対応を心がけました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	HWの職業 紹介により 正社員に結 びついたフリ ーター等の 件数	公的職業訓 練の修了3 ヶ月後の就 職件数	正社員求人 数
実績	4,041	3,390	873	97.8%	93.5%	31.2%	19.9%	22.5%	62	597	201	12,471
目標	4,298	3,423	770	90.0%	90.0%	27.3%	22.7%	24.3%	45	552	162	10,521
目標達成率	94%	99%	113%			114%	88%	93%	138%	108%	124%	119%
(参考)過去3年度平均	4,526	3,618	790									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク坂出 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、管内の求人倍率が高水準で推移し、人手不足分野における人材確保が課題となっていたことから、一人でも多くの求職者の就職を実現することにより就職件数の目標達成を目指すことが最重要と考えました。そのための具体的な取組事項として、求職者個々の求職条件を的確に把握すること及び求人票の正確かつ詳細な記載などの基本業務を徹底することをベースとして、求職者への様々な支援メニューや情報の提供、ミニ面接会の積極的な開催などによりマッチング精度を高めることに取り組みました。新規求職者の減少傾向が続いていることから、結果として就職件数の目標は達成できませんでしたが、求職者の減少割合（前年比▲7.8%）に比べて就職件数の減少割合（前年比▲3.8%）が少なかったことから、マッチング精度を高めて就職件数を積み上げる取組には一定の効果があったものと評価しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が応募先の選定に当たって重視する「求職条件のこだわりポイント」の把握に努め、その上でオーダーメイド型の求人情報提供や各種支援メニューへの案内など、精度の高いマッチングを実現するための取組を行いました。また、職業相談や紹介の機会を増やすため、相談窓口への誘導・案内を強化するとともに、ミニ面接会の開催回数（27年度は4回開催で就職件数17件、28年度は6回開催して就職件数25件）を増やすなど積極的なマッチングに努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

基本業務の徹底をベースとして、マッチング精度を高めることにより一人でも多くの求職者の就職を実現する取組を継続します。また、ミニ面接会の開催回数をさらに増やすことで求職者の就職機会を増やすとともに、人手不足により苦慮している求人者の期待に応えてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

障害者、生活困窮者及び新規学校等卒業者等の就職支援については、自治体や関係機関との連携による支援を効果的に実施することが実績に大きく影響するため、今後も更なる連携の強化に努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

特に求職者担当制等によるオーダーメイド型の求人情報を提供する取組については、的確なマッチングが図れるという大きなメリットがあり、就職件数及び紹介成功率のアップに大きく貢献できた取組であったと考えています。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	公的職業訓練 の修了3か月後 の就職件数	正社員求人数	高校生の 就職内定率
実績	2,059	2,585	499	97.5%	99.1%	31.8%	23.6%	23.6%	83	116	6,410	99.7%
目標	2,240	2,712	588	90.0%	90.0%	26.6%	25.8%	24.6%	82	69	5,461	99.0%
目標達成率	92%	95%	85%			120%	91%	96%	101%	168%	117%	101%
(参考)過去3年度平均	2,341	2,871	573									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク観音寺 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、認定日における毎回相談を確実に実施し、求人情報の提供とともに早期再就職のメリットの説明に力を入れました。

また、認定時間の細分化により、一人あたりの相談時間の確保を図るとともに、希望職種別の認定日設定も実施しました。このことにより求人情報の事前準備の取組みを効率的に行うことができました。更に、ミニ面接会を 82 回実施し、雇用保険受給者も含め 36 人を就職に結びつけることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者から相談窓口でのプライバシー確保ができていないとの意見があったため、大型パーテーションを設置し、隣の窓口が気にならない相談スペースの確保を図りました。

また、ポスター掲示場所の増設を行うことにより、掲示板等による各種情報を見やすくなるよう努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の職種別認定日の設定を行っており、認定日に合わせた求人情報の事前準備やミニ面接会を毎月開催し、多くの参加者を募っていく予定です。また、人材不足分野である介護関係については、準備セミナーや職場見学会と組み合わせた面接会も実施していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

職業訓練受講者に対しては、希望に沿った求人情報の提供など指定来所日による相談に加えた支援を継続的に行ったことにより目標就職件数を上回ることができました。

また、求人票のみでは仕事内容のイメージの難しい製造業について、5 社の事業所見学会を実施し、延べ 12 人の参加者のうち 2 名の就職が決定しました。見学会においては、仕事内容を実際に見ることができ、会社の担当者から具体的な説明に加え、参加者からの質問時間も確保したことで好評であったことから、引き続き実施することとします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成 28 年度の主要指標は、有効求職者の減少 (▲8.1) に伴い、すべての指標で目標達成できませんでした。しかしながら、所重点指標については全項目において目標値を上回ることができました。特に、「職業訓練の就職件数」については、訓練受講者に対するきめ細かな就職支援や、訓練実施機関との連携により目標達成率 208%となりました。また「生活保護受給者等の就職件数」は、各自治体への定期的な出張相談の実施を行うとともに、「ひとり親全力サポートキャンペーン」の実施により就職件数を大きく増やすことができました。

当所の特徴は、他所と比べて紹介成功率が高い点にあり、目標 30.9%に対し、34.3%と大きく目標を達成することができた。このことは、職業相談業務における基本業務を徹底し、適格紹介に努めた結果によるものであり、引き続きこのことを念頭に置き、取り組んでいきたい。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の件 数	公的職業訓 練の修了 3 か月後の就 職件数	高卒就職内 定率
実績	2,040	2,040	460	98.4%	96.4%	34.3%	21.6%	25.3%	49	534	106	100.0%
目標	2,226	2,172	502	90.0%	90.0%	30.9%	22.8%	25.3%	31	380	51	98.0%
目標達成率	92%	94%	92%			111%	95%	100%	158%	141%	208%	102%
(参考)過去3年度平均	2,329	2,276	500									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークさぬき 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、障害者の就職のための支援を最重要と考え、特に重点的に進めることとしました。

特に、大川圏域自立支援協議会就労支援部会を通じて、管内の福祉施設や特別支援学校と連携を図り、求職者の特性や状態、状況を把握し、必要に応じてチーム支援を実施しました。28年度はチーム支援を35名に対し実施。職場見学、職場実習を中心に支援した結果、26名について就職に結びつけることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者については、認定日（初回、2回目以降とも）に全員職業相談を実施し、相談件数の確保に努めました。相談機会を増加させることにより、受給者の就職への意識付けにもつながり、的確な紹介により、就職件数が前年度実績を上回りました（27年度1,913件、28年度1,924件）。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

充足ミーティングにおいて、「紹介あり」「未充足」「フルタイム」の求人を対象として充足を図りましたが、目標値1,387件に対し実績が1,353件と、充足数が目標に達しませんでした。29年度は対象求人を見直し、問い合わせの多い求人の情報を取り入れます。また、求人担当者制の活用機会を増やす（28年度対象15件）とともに、事業所を訪問する際には、求人条件や求人票記載内容の見直しの提案をする等により、充足数の改善に取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者担当者制について、担当職員全員に対し、毎月、担当者別紹介実績表を提出させることにより、職員の意識付けにつながったと考えています。これにより、平成28年度は、支援対象者数、就職率とも目標値以上の実績を残すことができました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成 28 年度は、求職者の管轄地域への就職を促進し、地域企業の人材確保を支援することを目的に、さらには地元自治体との連携強化のため、さぬき市との共催で就職面接会を開催しました。事業所数 19 社、求職者 35 名(新卒・既卒 16 名、その他中途等 19 名)が参加。出席者に対して実施したアンケート結果でも、事業所・求職者ともおおむね好評でした。29 年度についても開催予定です。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	1,924	1,353	369	97.4%	94.2%	33.9%	18.1%	22.5%	73	3,731	915
目標	1,903	1,387	371	90.0%	90.0%	30.1%	20.1%	25.0%	69	3,147	954
目標達成率	101%	98%	99%			113%	90%	90%	106%	119%	96%
(参考)過去3年度平均	2,001	1,464	366								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク土庄 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所管内においては、少子高齢化などにより若年者を中心として労働力が不足している状況です。また、管内に介護施設が新設されるなど人手不足分野への雇用対策が課題となっています。

これらの課題に対し、当所として、①「正社員求人確保」、②「介護・看護・保育の人手不足分野の就職促進」、③「新規高等学校卒業者の就職内定率 100%」の 3 点を重点として取り組みました。

①正社員求人確保のため、事業所訪問による求人開拓や商工会と連携した正社員求人の申込周知などを行い、1,038 人の正社員求人確保することができました。②介護・看護・保育分野への雇用対策として、所内でのミニ面接会を年間 29 回開催し、22 人を同分野への就職に結びつけることができました。③新規高等学校卒業者の就職については、高校と連携を密にし、学卒専門相談員による職業相談、希望求人の開拓等を行い就職を希望する生徒全員が就職することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

高齢者や女性の労働力活用が地域の活性化につながることから、60 歳以上応募可能求人の特集掲示や「プラチナ世代応援求人情報」、育児や子供の学校行事に配慮してくれる「子育て支援求人情報」、学歴・経験・資格が不問の「チャレンジ応援求人情報」を月 1 回発行しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険を受給されている方への就職支援として、①個別就職支援項目の確認・プラン作成、②個別の最新求人情報提供、③早期再就職した場合に支給される再就職手当の試算額情報の提供を行う機会として、「就職準備 DAY」を月 1 回開催し、早期に就職が決定できるよう支援の強化に取り組んでいきます。

（4）その他業務運営についての分析等

島嶼部という単一労働市場においては、自治体との連携なくしては円滑な業務の推進は難しい状況です。自治体の移住推進事業については当所への期待も高く、移住相談コーナーの設置、PR 用リーフレット「島ワーク」の作成・周知により移住希望者への支援に取り組んできま

した。また、8月には「小豆島就職面接会」を土庄町・小豆島町と共催するとともに、小豆島地域における住民の就職・採用支援についての企画・調整を行う「小豆島地域活性化懇談会（チーム小豆島）」を町長、香川県小豆総合事務所長、高等学校長、商工会長等を構成員として開催しました。

今後も、地域の活性化・雇用促進のため自治体等と連携を密にして事業を行ってまいります。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成28年8月5日（金）に「小豆島就職面接会」を開催しました。今年度からは、小豆島移住・交流推進協議会が移住交流推進事業の一環として行う「島ぐらし体験ツアー」の参加者を取り込むなど、移住希望者にとっても効率的な支援ができるよう連携を行いました。

小豆島就職面接会の開催実績は、参加企業：30社、参加求職者：52名、就職者：12名となっています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	介護・看護・ 保育分野 の就職件数	高校生の 就職内定率
実績	563	543	114	100.0%	99.0%	49.5%	16.6%	23.4%	1,038	88	100%
目標	506	482	121	90.0%	90.0%	47.1%	16.8%	22.3%	1,035	63	100%
目標達成率	111%	113%	94%			105%	99%	105%	100%	140%	100%
(参考)過去3年度平均	537	514	125								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率